

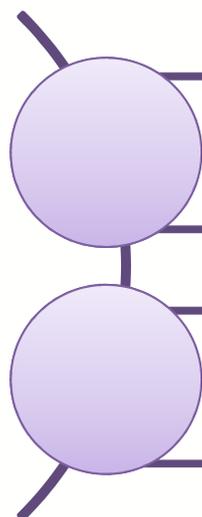
未分化ヒトES細胞・ヒトiPS細胞除去試薬

rBC2LCN-PE23

rBC2LCNは国立研究開発法人 産業技術総合研究所との共同開発品です。

rBC2LCN (AiLecS1) は未分化ヒトES細胞・ヒトiPS細胞の細胞表面に存在する糖鎖に非常に高い特異性を持っており、ヒトES細胞・ヒトiPS細胞の未分化マーカーとして使用できます。

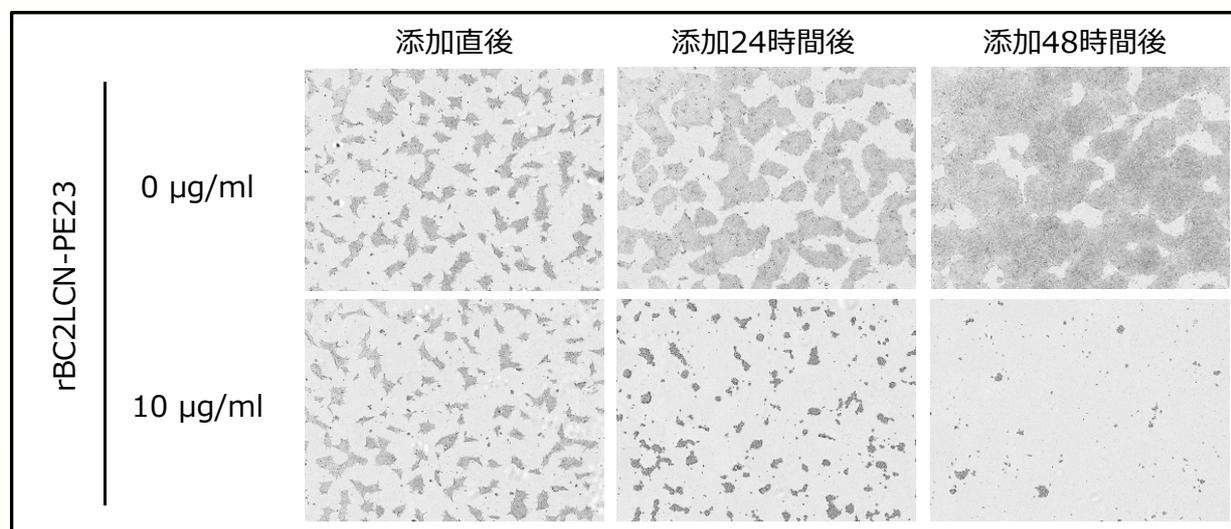
rBC2LCN-PE23は、緑膿菌由来外毒素の触媒ドメイン (PE23) をrBC2LCNのC末端部分に融合させた組換えタンパク質です。rBC2LCN-PE23は、細胞内に取り込まれ細胞死を引き起こすことで、ヒトES細胞・ヒトiPS細胞を除去します。



分化誘導時に残存する未分化ヒトES細胞・ヒトiPS細胞を選択的に除去可能

細胞分散せず、培養液にそのまま添加するのみで使用可能

ヒトiPS細胞201B7株の培養液に終濃度10 μ g/mlとなるようにrBC2LCN-PE23を添加した。その後培地交換せずに48時間培養を続けると、rBC2LCN-PE23を添加した培養液ではヒトiPS細胞の細胞死が誘導されコロニーが浮遊し、培地交換により除去された。

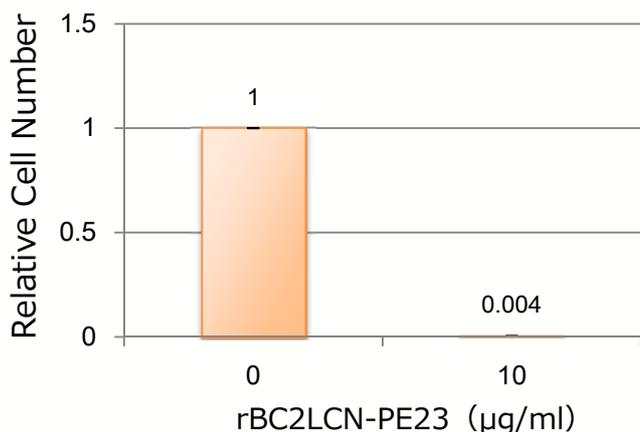


使用方法

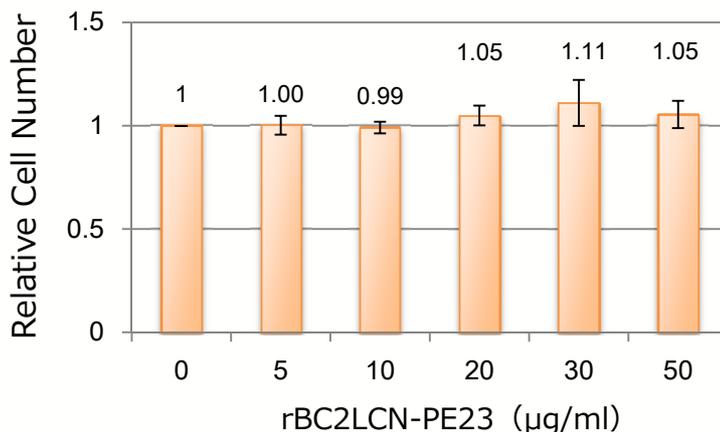
1. ヒトES細胞・ヒトiPS細胞から分化誘導した細胞を準備する。
2. 培養液に終濃度 10 μ g/ml となるように rBC2LCN-PE23 を添加する（濃度はラベルに記載されています）。
3. 37 $^{\circ}$ C、5% CO₂下でインキュベートする（細胞を観察し、残存する未分化細胞が除去される時間を設定してください）。
4. 分化誘導した細胞に適した培地で培養を継続する。

使用例

ヒトiPS細胞201B7株の培養液に終濃度10 μ g/mlとなるように rBC2LCN-PE23を添加し、48時間後の生細胞数を下に示す。rBC2LCN-PE23を添加すると生細胞数はほぼ認められなかった（0 μ g/ml rBC2LCN-PE23のときの生細胞数を1とした）。



正常ヒト皮膚線維芽細胞（NHDF）の培養液に終濃度5, 10, 20, 30, 50 μ g/mlとなるように rBC2LCN-PE23を添加し、48時間後の細胞数を下に示す。rBC2LCN-PE23を添加しても死細胞はほぼ認められなかった（0 μ g/ml rBC2LCN-PE23のときの生細胞数を1とした）。



参考文献

- Tateno, H., Onuma, Y., Ito Y, Minoshima, F., Saito, S., Shimizu, M., Aiki, Y., Asashima, M. and Hirabayashi.: *Stem Cell Reports.*, **4**, 811, (2015).
- Masuda, S., Miyagawa, S., Fukushima, S., Sougawa, N., Okimoto, K., Tada, C., Saito, A. and Sawa, Y.: *Protein Cell*, **6**, 469 (2015)

| コードNo. | 品名 | 規格 | 容量 | 希望納入価格(円) |
|------------------------|--|-------|---------------------------------------|-------------------|
| 180-03231 186-03233 | rBC2LCN-PE23 F | 細胞培養用 | 100 μ l 100 μ l \times 5 | 30,000 120,000 |

※融解後は2~10 $^{\circ}$ Cで保存し、4週間以内に使用してください。4週間以内に使用しない場合、小分けして-20 $^{\circ}$ Cで保存してください。

R…2~10 $^{\circ}$ C保存 F…-20 $^{\circ}$ C保存 -80…-80 $^{\circ}$ C保存 表示が無い場合は室温保存です。
 特定 毒1…特定毒物 毒2…毒物 劇1 劇2 劇3…劇物 毒…毒薬 劇…劇薬 危…危険物 向…向精神薬 特原…特定麻薬向精神薬原料 カルタヘナ…カルタヘナ法
毒1…化審法 第一種特定化学物質 毒2…化審法 第二種特定化学物質 化兵1…化学兵器禁止法 第一種指定物質 化兵2…化学兵器禁止法 第二種指定物質
 覚せい剤取締法…「覚せい剤原料研究者又は取扱者」の免許を取得して、ご購入に際しては、譲受証及び譲渡証による受け渡しが必要です。関
 国民保護法…生物・毒薬兵器の製造、使用防止のため、「毒薬等」を試験研究用に使用することを確認する証を頂戴しております。毒薬等
 上記以外の法律及び最新情報は、siyaku.com (<https://www.siyaku.com/>) をご参照下さい。

- 本文に記載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医療品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
- 希望納入価格には消費税等が含まれておりません。

富士フイルム 和光純薬株式会社

本 社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL 06-6203-3741 (代表)
 東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL 03-3270-8571 (代表)

- 九州営業所 ● 中国営業所
 - 東海営業所 ● 横浜営業所
 - 筑波営業所 ● 東北営業所
 - 北海道営業所
- フリーダイヤル 0120-052-099
 フリーファックス 0120-052-806
 試薬URL: <https://labchem.wako-chem.co.jp>

■ FUJIFILM Wako Chemicals U.S.A. Corporation 1600 Bellwood Road, Richmond, VA 23237, USA
 TEL: +1-804-714-1920 FAX: +1-804-271-7791
 ■ FUJIFILM Wako Chemicals Europe GmbH Fuggerstraße 12, 41468 Neuss, Germany
 TEL: +49-2131-311-0 FAX: +49-2131-311-100

Online Catalog: www.e-reagent.com